

平成22年7月26日

四国弁護士会連合会
理事長 宮崎 浩二様

香川大学大学院香川大学・愛媛大学連合法務研究科
(四国ロースクール) 研究科長 中山 充

修了生就職支援ご協力をお願い

拝啓

日頃四国ロースクールの運営等につき多大なるご支援を賜り、誠に有り難く、茲に厚くお礼申し上げます。

さて、法科大学院制度も平成16年4月の発足以来6年余りが経過し、その間、新司法試験も平成22年度までに既に5回実施されております。各法科大学院から数多くの修了生が巣立ち、或るものは試験に合格し、法曹の道を歩み始め、或るものは受験途上にあり、また或るものは試験合格を断念し、別の進路を模索しております。既にご承知のように、新司法試験に合格し、司法修習を終えた者でも弁護士事務所等への就職が困難な状況が続いており、法科大学院としても、法科大学院協会職域問題検討委員会の先導の下、このような現状を改善し、何とか就職の途を開くべく検討を重ねてきておるところです。また、新司法試験を断念した者につきましても、法科大学院として就職の途を配慮していく必要も感じているところでもあります。

以上のような状況をうけて、四国ロースクールとして、当法科大学院の修了生及び司法修習修了者の就職問題について、四国弁護士会連合会からご支援をいただき、困難な中で、できるだけ修了生らの就職の確保を手助けしたいと考えております。

つきましては、私共の取り組みにご理解を賜り、就職について、私共からお伝えする希望学生・修了生・修習生に関する情報の弁護士事務所への提供、弁護士又は事務員を採用する予定の弁護士事務所の紹介・斡旋・情報提供など、四国弁護士連合会からご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

あわせて、このようなご協力をいただいている旨の広報を四国ロースクールが行うことを、ご了承下さるようお願い申し上げます。

敬具